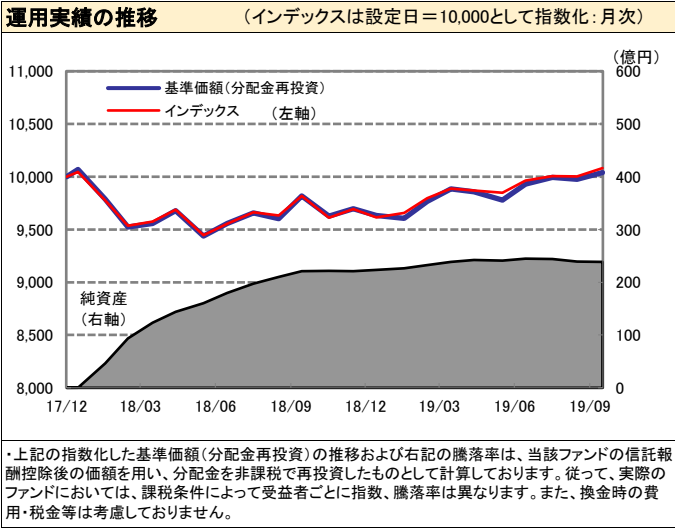


運用実績

2019年9月30日 現在



基準価額※	9,569 円
純資産総額	238.7 億円

- 信託設定日 2017年12月15日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、毎月17日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

**騰落率**

期間	ファンド	インデックス
1か月	0.6%	0.8%
3か月	1.1%	1.2%
6か月	1.6%	2.0%
1年	2.3%	2.7%
3年	-	-

**分配金(1万口当たり、課税前)の推移**

年月	金額
2019年9月	24 円
2019年8月	24 円
2019年7月	24 円
2019年6月	24 円
2019年5月	24 円

**騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。**

設定来	0.4%	0.8%
-----	------	------

設定来=2017年12月15日以降

**設定来累計** 456 円

インデックスはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)とJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の月次リターンを、各指数構成国のGDP合計の割合で合成して算出しております。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2019年9月30日 現在

資産別配分		国・地域別配分		ポートフォリオ特性値	
資産	純資産比	国・地域	純資産比	平均格付	AA
外国債券マザーファンド	83.6%	アメリカ	39.6%	平均最終利回り	1.6%
新興国債券マザーファンド	16.3%	フランス	8.2%	平均デュレーション	7.8年
現金・その他	0.0%	イタリア	7.8%	・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものを、現地通貨建て。また、格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。 ・格付は、S&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付で算出しています。・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。	
合計	100.0%	イギリス	5.3%		
		スペイン	5.2%		
		その他の国・地域	32.7%		
		その他の資産	1.1%		
		合計(※)	100.0%		
実質外貨比率	100.0%	・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。			
・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。 ・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。 ※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。					

組入上位10銘柄

2019年9月30日 現在

銘柄	通貨	純資産比
US TREASURY BOND	アメリカ・ドル	1.3%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	1.2%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	1.1%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	1.0%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	1.0%
US TREASURY BOND	アメリカ・ドル	0.8%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
合計		9.3%

組入銘柄数: 783 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

当月の投資環境

市場コメント
ECB(欧州中央銀行)による利下げや量的緩和の再開決定、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げにより米欧ともに債券利回りが低下(価格は上昇)する場面もありましたが、米中通商協議の再開観測などを受け投資家のリスク選好が強まったことなどを背景に、外国債券の利回りは上昇(価格は下落)しました。米国内債利回りは上昇(価格は下落)しましたが、対米国内債スプレッド(利回り格差)は縮小したため、新興国債券全体の利回りは低下しました。ペネズエラの債券利回りが大きく上昇したことが影響し、新興国債券の価格(米ドルベース)は下落しました。日米の長期金利差拡大や、米中通商協議の進展への期待から投資家のリスク選好が強まったことなどを背景に、主要通貨は対円で上昇(円安)しました。

外国債券(含む新興国)市場  
インデックス: 0.8%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



# 野村外国債券(含む新興国)インデックス Bコース(野村投資一任口座向け)

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。